

令和6年第3回（9月）泉崎村議会定例会報告書

1	会期	令和6年9月5日（木）～9月13日（金）	9日間
2	議案等	認定	5件
		報告	4件
		議案	18件
		諮問	1件
3	一般質問	令和6年9月10日（火）	7名
4	請願・陳情	請願書	なし
		陳情書	なし

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【報告第6号】

専決処分の承認を求めることについて（令和6年度泉崎村一般会計補正予算（第2号））

（原案承認）

◇低所得者支援及び定額減税措置のために行う物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした各事業（令和5年度繰越明許分）について、対象者の増により予算が不足することから事業を速やかに実施するにあたり早急な予算措置が必要となったため。

【認定第1号】

令和5年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

（認定）

◇一般会計

歳入総額39億6548万5822円、歳出総額35億6136万300円、繰越明許費繰越額8841万8000円、実質収支3億1570万7522円の黒字決算となるものです。

◇国民健康保険特別会計

歳入総額7億1517万1575円、歳出総額7億479万3493円で、実質収支1037万8082円の黒字決算となるものです。

◇後期高齢者医療特別会計

歳入総額7771万5626円、歳出総額7217万4270円で、実質収支554万1356円の黒字決算となるものです。

◇介護保険特別会計

歳入総額7億1988万2729円、歳出総額6億7238万7285円で、実質収支4749万5444円の黒字決算となるものです。

【認定第2号】

令和5年度泉崎村水道事業会計決算の認定について

（認定）

◇収益的収入2億1517万6887円、収益的支出1億7372万2609円、資本的収入0万円、資本的支出2333万4708円であり、損益計算においては6576万5444円の純利益となるものです。

【認定第3号】

令和5年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計決算の認定について

（認定）

◇収益的収入2億8993万7535円、収益的支出2億5707万9631円、資本的収入0万円、資本的支出9218万9366円であり、損益計算においては3285万7904円の純利益となるものです。

【認定第4号】 令和5年度泉崎村工業用地造成事業会計決算の認定について

(認定) ◇収益的収入4306万1450円、収益的支出6758万2660円、資本的収入0円、資本的支出18万7524円であり、損益計算においては2452万1210円の純損失となるものです。

【認定第5号】 令和5年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算の認定について

(認定) ◇収益的収入4498万9260円、収益的支出3338万8717円、資本的収入0円、資本的支出1091万8198円であり、損益計算においては1160万543円の純利益となるものです。

【報告第7号】 令和5年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について

(報告) ◇地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条及び第22条の規定により、令和5年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について報告を受けたものです。
※実質公債比率は7.0%【3カ年平均】

【報告第8号】 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件

(報告) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎観光株式会社の第35期の経営状況の報告を受けたものです。

【報告第9号】 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件

(報告) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、株式会社さつきの里の第6期の経営状況の報告を受けたものです。

【議案第36号】 泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律により、国民健康保険法の一部が改正されたことに伴い、被保険者証の返還に関する規定について、本条例の改正を行うものです。

【議案第37号】 泉崎村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇福島県人事委員会勧告による県における改正に準じ、災害応急作業等に従事する職員の特殊勤務手当の見直しを行うため。

【議案第38号】 泉崎村防災会議条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇地域防災計画の改訂にあたり、防災会議における所掌事務の見直し及び委員の多様な意見を反映した防災計画の充実を図るため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第39号】 泉崎村農村環境改善センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇基本料金の設定があり、4時間までの料金となっているが、短時間利用者の利便性を考慮し、1時間単位の料金に改正するため。

【議案第40号】 泉崎村道路線の認定について

(原案可決) ◇都市計画法(昭和43年法律第100号)第40条第1項の規定により、泉崎村大字北平山字堂ノ下地内に造成された開発道路を村へと帰属したため、道路法(昭和27年法律第180号)第8条第2項の規定により当該道路を路線認定するもの。

【議案第41号】 福島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

(原案可決) ◇行政手続における特定の個人を識別するため番号利用等関法律の一部を改正する法律の施行に伴い、令和6年12月2日より 現行の被保険者証を廃止することから、地方自治法第291条の11の規定により、議会の議決を求めらるるものです。

【議案第42号】 白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更について

(原案可決) ◇地方自治法第286条第1項の規定による白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更に関する協議について、同法第290条の規定により、議会の議決を要するため。

【議案第43号】 高屋堰更新工事請負契約の締結について

(原案可決) ◇高屋堰更新工事請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決を求めらるるものです。
※契約金額 77,000,000円(うち取引に係る消費税相当額7,000,000円)
※契約の相手方 宮城県仙台市泉区みずほ台1-3(ワタナベビル内)
日本自動機工株式会社 東北支店 支店長 三品 敦

【議案第44号】 土地の取得について

(原案可決) ◇新たに建設する泉崎村学校給食センター建設用地取得に係る土地売買契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に基づき議会の議決を求めらるる。

【議案第45号】 令和6年度泉崎村一般会計補正予算(第3号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ2億3723万4千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ43億7608万8千円とするものです。

【議案第46号】 令和6年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ460万6千円を減額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ7億3478万6千円とするものです。

【議案第47号】 令和6年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ454万1千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ8151万7千円とするものです。

【議案第48号】 令和6年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第2号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ5085万1千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ7億5357万5千円とするものです。

【議案第49号】 令和6年度泉崎村水道事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇一枚橋地内配水管布設工事を行うため、資本的支出の予定額について、不足する額3974万5千円を4274万5千円に改め、過年度分損益勘定留保資金1054万9千円を1354万9千円にそれぞれ改めるものです。

【議案第50号】 令和6年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇収益的収入及び支出の予定額について、屠胴原ポンプ場及び桧内処理場の機器の修繕を行うため、営業外収益を880万円増額し1億7515万5千円とし、営業費用を880万円増額し2億2881万2千円とするものです。

【議案第51号】 令和6年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇収益的収入及び支出の予定額について、中核工業団地内の支障木伐採業務を行うため、それぞれ71万3千円を増額補正するものです。

【議案第52号】 令和6年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇資本的支出の予定額について、不足する額1065万9千円を1160万1千円に改め、補てん財源として、前年度からの繰越未処分利益剰余金、94万2千円を加えるものです。

【議案第53号】 泉崎村固定資産評価審査委員会の選任につき同意を求めることについて

(原案同意) ◇泉崎村固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、泉崎村大字踏瀬字踏瀬44番地 佐々木一成氏の選任につき議会の同意を求めるものです。

【諮問第1号】 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(原案同意) ◇人権擁護委員の任期満了に伴い、泉崎村大字泉崎字新宿20番地3 佐藤和恵氏の推薦について、議会の意見を求めるものです。

(以上)

令和6年 第3回（9月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
1	鈴木保仁議員	1、感染症に対する取り組みについて	①感染症の症状等、広報紙に詳しく記載する事は可能か伺います。 ②泉崎村として、コロナ処方薬の補助申請要望書を県・国に提出する考えはあるか伺います。
		2、観光事業について	①泉崎村としての観光事業内容を伺います。 ②泉崎村をPRして頂いている方々に泉崎村として支援を行っているのか伺います。 ③今後、観光事業をどの様に進めるのか伺います。
		3、古墳・遺跡について	①泉崎村の古墳・遺跡を学ぶ時間が学校で設けているのか伺います。 ②横穴遺跡・歴史資料館等、もっとPRすべきと思いますが村としての方針を伺います。
2	鈴木義男議員	1、踏瀬地区内にある砂利採取場の現状及び今後について。	①大字踏瀬字東ノ入山地区で行われてきた砂利採取事業は、事業開始から、おおむね25年位は経つかと思われます。しばらくの間、砂利採取事業は行われていませんが、これまでの砂利採取事業の規模、関係地権者数権利関係、主な法令上の許認可内容、これまでの行政的指導など今までの開発事業の時系列的経緯、現状などについて伺います。 ②ここにきて、砂利採取地への残土捨場としての利用、その他の動きがあるようです。この地区は人目に付きにくい場所だけに不法投棄の恐れもあります。この砂利採取事業の現状での動きの把握及び今後について、行政側の対応を伺います。
		2、災害廃棄物処理計画の策定について	①災害時に想定されるごみの発生量や処理可能量、仮置き場候補地など災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するために必要な事項を整理した災害廃棄物処理計画策定の取り組みについて伺います。
3	木野内悟議員	1、農地について	①これまでは、人・農地プランにより地域間での話し合い、アンケートを基に農地を利用する側、しない側のプランを作成してきました。今後は、将来の農地利用の姿をより明確化する事が必須である事から、地域計画を国が打ち出してきました。当然村としても、今年度中には地域計画を完成しなければなりません。現在の進捗と完成までの計画、又、参集範囲をどの様な形をとっているのか伺います。 ②今後、農地を利用していく方々の事を村としても最優先で考えなければなりません。農地の貸し借りのあり方（手段、小作料など）をどの様に考えているのか伺います。 ③離農者が増え続けている中で、農地を作物に利用するのではなく、太陽光発電業者に農地を売却する考えの方もいると思います。実際、農業委員会にも申請があると思いますが、年間でどれ位の申請があるのか、現在の農業委員会での対応、そして村の見解を伺います。

令和6年 第3回（9月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
3	木野内悟議員	2、水利について	<p>①阿武隈川から木ノ内前地区を通り、関平地区を農業用水又、火災時の水利として利用している約1.8m幅の水路があり、一年を通して利用されています。春から秋にかけては、水位が充分にあります。火災時期の秋から冬にかけては、この木ノ内前地区から漆久保地区にかけては、消火栓がありませんので、水路の水で消火活動になるわけですが、水路幅が約1.8mあることから、水利確保が困難と予想されますが、村の見解を伺います。</p>
4	長久保孝行議員	1、カントリーヴィレッジに関する周辺整備について	<p>利用者の増加維持のため下記の整備が必要</p> <p>①さつきの里入口近くの歩道の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桜の枝や草が生い茂り、通れない状況にあり景観も損なわれており、宿泊者が周辺散策で宿泊者が周辺散策で通った場合、悪い印象を与えてしまうのではないかと。 <p style="text-align: center;">村内道路のパトロール実施状況も含め見解を伺います。</p> <hr/> <p>②利用者のためのトレセンの修繕について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風雨時に一部雨漏りがあり、制限される場合がある。 ・A面とB面の中間にある、ほぼ使用のないバスケットのリングが、競技によっては妨げになると、故障した吊り上げリングもあり、取外し及び修繕を検討した見直しが必要ではないかと。 <p style="text-align: center;">泉崎村公共施設等総合管理計画に基づき、トレセンの今後の計画を伺います。</p>
5	円谷亮一議員	1、防災行政について	<p>①近年は想定をはるかに超える大地震や大型台風、豪雨災害などが各地で頻発し、防災における行政の役割が重要度を増している。本村においては、防災教育や広報活動、防災訓練など、予防のためにどのような準備を行っているか伺う。</p> <hr/> <p>②災害発生時における災害対策本部の設置基準及び配備体制について伺う。</p> <hr/> <p>③令和6年現在の村内住宅、建築物の耐震化率及び耐震性能が不十分な住宅の戸数、また耐震改修のための支援制度の活用状況について伺う。</p> <hr/> <p>④耐震化を促進するための今後の取り組みについて伺う。</p>
6	白石正雄議員	1、食の安全について	<p>8月4日、村内で「食べ物を考える会」主催の講演会が開催されました。農薬や食材などに含まれる化学物質が、人間の性や子供の発達障害などに大きく影響があることなどが明らかとなり、参加した村民はショックを受けておりました。</p> <p style="text-align: center;">全国の市町村の中には、有機農業や有機食品など安心安全をスローガンに地域作りを進めるところもあります。泉崎村としても栄養職員を中心とした社会教育活動を展開し、啓蒙していく必要があるのではないかと見解を伺います。</p>

令和6年 第3回（9月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
6	白石正雄議員	2、米不足について	<p>店頭における米不足と米価の値上がりが報じられている。米価の乱高下は生産者と消費者に利益をもたらさない。出来秋に若干の生産者手取り価格の引き上げがあったとしても米生産を継続する力にはならない。農家が求めるのは米生産の継続を保証する生産者価格の安定である。</p> <p>米不足を生じさせるような政治が継続するならば、地方自治体は防衛策として公社をつくり、インターネットを通じて、米を中心とする村内生産農産物を消費者に安定した価格で直接届けるシステムを構築していく必要があるのではないか。</p>
		3、給食施設建設について	<p>①学校給食施設建設は国の政策として一定期間、センター方式が推奨されたが、現在は教育効果や社会的影響力、そして安心安全な食育の観点から、自校方式を選択する地域が全国に広がりを見せ、住民の要求運動としても広がりを見せている。</p> <p>本村においても将来において悔いの残らない選択をするべきでないか。</p>
		4、駅のバリアフリーについて	①バリアフリー構想の基本的考え方はどのようなものか。
			②6月議会でエレベーター一基2億円と答弁しているがその根拠を示していただきたい。
			③JR側に村側の意見や議会としての意見は伝えているのか。
		5、泉崎診療所建設予定地について	①駅直結の施設建設は実現できると思うが改めて見解を伺う。
6、鳥獣害防止について	①イノシシなどの出現状況や防止対策の執行状況について報告を求める。		
	②村民よりハクビシンの被害が報告されている。行政による生態の把握や防止対策は検討されているのか見解を伺う。		
7	野崎隆議員	1、村内の企業で働く外国人労働者のマナーについて	①外国人労働者の道路交通に対しての行為（自転車による並行走行、急な進路変更など）
			<p>②外国人労働者の夜間、集団で大声で騒ぐ行為（歩道や田んぼに集まり懐中電気やスマホのライトを照らして大声で騒ぐなど）</p> <p>これらのことに関して非常に多い相談が寄せられています。行政として、企業に対して指導など出来ないかも伺う。</p>